～宮大生のための交換留学～

台湾、開南大学留学報告

農学部　植物生産環境科学科　３年　（藤巻航）

〇留学先：台湾　開南大学

〇留学期間：平成２７年８月１７日～平成２７年８月３１日

〇渡航時の学年：　　３年次

〇渡日前の手続について

・留学に至った経緯について：２年後期で受講した異文化交流体験で台湾へ１週間滞在した際、次回はより長期の留学を望んだため。又、現地で中国語を学習したかったから。

・大学での手続について：

航空券の手配、保険の手続き、中国語レベル調査

・査証取得：なし

〇留学体験記：

渡航費用：

飛行機代は往復で約４万５千円。

しかし、福岡から出発したので高速バス代が往復６千円かかった。

生活費：

２万円以内

自由行動においてタクシーでの移動が多く交通費がかかった。

大学のサポート状況：

日本語を話すことができたので、不安はあまりなかった。

寮の環境：

４人１部屋。エアコン、Wi-Fi　あり。軽食の自動販売機もある。寝具は持参だが、大学側が有料で提供してくれた。自分は買わなかったので2週間板の上で寝た。洗濯は1回80円。

大学の環境：

大学内にコンビニや学食がある。

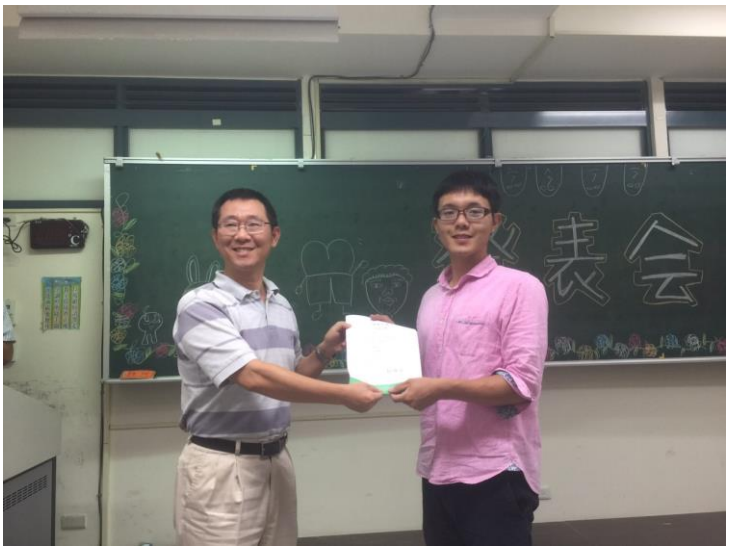
授業内容：

統一語言中心出版の「日本人のための実用中国語」を使って、日常会話の練習を中国語・英語を交えて行った。１つのクラスに日本人が１０人いて、サポーターとして開南大学の学生とペアを組んで授業を受けた。サポーターは発音の指導、先生の通訳をしてくれた。授業の最終日には成果発表があった。又、文化体験も充実していて台北の観光地に行くことができた。

学生の様子：
　日本人のみ。

街の様子：
　開南大学の周辺にはコンビニなどがあるが、あまり栄えてない。バス、タクシーで市内まで行けばショッピングモール、夜市、駅に行くことができる。交通状況は日本ほど安全でない。

学んだこと
・自分の中国語が現地では全く通用しないこと。
・英語も重要ということ。

〇帰国後について
・派遣先で単位を取得しましたか？　した
・派遣先で取得した単位は宮崎大学で認定されましたか？　わからない

〇今後、留学を希望する宮大生のみなさんへ
　中国語で少し会話できたほうがいいと思う。
　現地での生活で自分の中国語がどれくらい通じるのかがわかり、大学の授業では英語で中国語の授業を受けることができ、他大学の参加者から勉学に対する刺激を得るという機会はあまりなく、貴重な体験をすることができた。